イラン・イスラム共和国

火力発電所環境影響評価調査に関するフォローアップ調査

調査報告書

平成15年1月

国際協力事業団鉱工業開発調査部

目 次

第1章	調査の概要
1.1	調査の目的1-2
1.2	团員構成1-:
1.3	調査の背景1-2
1.4	調査日程1-2
1.5	対処方針1-2
第2章	調査結果のまとめ
2.1	調査結果概要2
2.2	協議議事録
2.3	団長所感····································
2.4	主要面談者
2.5	面談議事録2-2-2-
第3章	イラン・イスラム共和国の電力事情等
3.1	はじめに3
	はしめに
3.2 3.3	位云・経済争情 ····································
3.3 3.4	電力を燃料 ····································
3.4	电刀 C 燃料 3-4
第4章	本格調査提言事項に関する調査結果
4.1	発電設備の保守管理4-
4.2	蒸気タービンの効率向上対策4-4
4.3	エネルギー省の環境組織
4.4	発電所職員の公害教育4
4.5	煙道ガス測定4-7
4.6	重油の需要・供給バランス調査4-7
4.7	浮遊粒子状物質の測定とその発生源寄与率の特定4-7
4.8	シミュレーションモデルの精度向上 ····································
第5章	新規要請案件に関する調査結果
5.1	はじめに
5.2	冷却システムの改善5-1
5.3	排水処理システムの改善5-1
5.4	PCB の保管と処理······5-3
5.5	ソシアルコストの算出
附属資料	화·
	-
	├ A.2 収集資料リスト ····································
	11.2 - 快来資本1777 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

略語表

 APO
 アジア生産性機構

 BOD
 生物学的酸素要求量

deg C摂氏の温度差COD化学的酸素要求量

E 又は EPP イスファーハン発電所

 EIA
 環境影響評価

 EPA
 環境保護局

F/S フィジビリティー調査、本書ではイラン側より 2000 年 8 月に要請

された「タブリーズ及びイスファーハン両火力発電所における環

境対策調査」を指す。

GIS 地理情報システム GWh ギガワット時

IFCO イラン国燃料消費最適化機構

IRイラン航空ISO国際標準化機構JICA国際協力事業団NIPOイラン国生産機構

Mazut 残査燃料油のイランでの呼称

M/M 協議議事録

mmHgA水銀柱の高さ mm で示した絶対圧力mmHgG水銀柱の高さ mm で示したゲージ圧力

MOE イラン国エネルギー省

M/P 本格調査「JICA イラン国火力発電所環境影響評価調査」

MW メガワット

OHSAS労働安全衛生評価シリーズPCBポリ塩化ビフェニール

PE ポリエチレン

pH 水素イオン濃度指数

P/P 発電所

PVC ポリ塩化ビニール

SABA イラン国 MOE エネルギー有効利用機構

SPM浮遊粒子状物質T 又は TPPタブリーズ発電所Tavanir 又はイラン発電配電会社

TAVANIR

testo-350 携帯型煙道ガス分析計の商品名

TOR 委任事項

US アメリカ合衆国